

6月28日 校長講話「教室はまちがうところだ」

今日は、校長生の話を聞きたいと言って、お友だちがやってきました。この、「トトロ」です。

トトロと一緒に話をします。

今日は、勉強のお話です。



- ① これは1年生の教室です。何をしているかわかるかな
トトロ？

「数字があるから算数の授業かな」

そのとおり。足し算のお勉強。一生懸命自分の力で解いている。この、一人で考える。というのが大事なんだ。



- ② 次は2年生の教室です。トトロ何か感じる？

「すごく真剣な目をしている」

そう、とっても良く聞いているね。こうやって聞くと頭に入る。それに先生もお友だちも話しやすいんだよ。



- ③ 次は3年生の教室。何をしているか分かるかな？

「教えあっているのかなあ」

そう、分からないところを教え合っているんだよ。

「分からないところを友だちが教えてくれるって心強いなあ」



- ④ 次は理科の授業です。何をしているところだろう？

「グループのみんなで話し合っているのかな」

これはね、気づいたことを発表しているんだ。

「楽しそうだなあ」



⑤ この写真はどうか？

「うわーいっぱい手が上がっている、やる気満々。
こういうクラスだと手を挙げやすくなるね」



⑥次は体育の授業だ。

「知ってる知ってる。シャトルランでしょ。へとへと
になるやつ。僕苦手なんだ。」

「手をたたいている男の子がいるけど、どうしてなの」

これはね、走り終わった人に『よく頑張った』という
賞賛の拍手なんだ。

「そんなお友だちがいれば僕ももっとがんばれそうだ」



これから、授業をもっと楽しくなる方法をトトロに教えてあげよう。

「そんな方法あるの？僕にもできそう？」

もちろんさ。じゃあ始めるよ。

＜「教室はまちがえるところだ」の読み聞かせ＞



どうだったトトロ？

「うん。なんか勇気がわいてきた。間違ってもいいんだ。僕もこういう教室なら手を挙げてみようと思う。戸倉小学校のみんなもこういう教室をつかってね。もうできていたら、これからも続けてよ。」